

# 株式会社井口一世

企業概要			
設立	2001年	資本金	9,500万円
所在地	本社：千代田区飯田橋 所沢事業所：埼玉県所沢市	業種	製造業
代表	代表取締役 井口一世 氏		
従業員数	35人（うち女性25人）		
事業内容	精密機器の部品製作販売、各種精密機器の開発、ソフトウェア開発販売、金属加工用金型の設計・制作、金属プレス加工等		

(2016.1.12 現在)



## <ポイント>

### ○企業の取組

- ・ 暗い、汚いという製造業のイメージを払拭する、セキュリティや温度面にも配慮した明るいオフィス環境づくり
- ・ 保育園の送迎を考慮した始業開始時間等、女性が働きやすい職場環境
- ・ パート社員から正社員、そして管理職登用
- ・ 手先の器用さから達成する力まで見る採用試験
- ・ 失敗を恐れずにチャレンジするために、失敗からの学びを推奨
- ・ ICT とものづくりの融合（加工技術の数値化）により、理系出身者でなくても機械を使いこなすことが可能

### ○女性従業員からのメッセージ

- ・ ものづくりを通して人の役に立つことができ、皆で一つのものを作り上げる楽しさがある

## 企業の取組

代表取締役 井口一世 氏



### 技能系女性従業員の採用

2013年より新卒採用を行っていますが、2013年は5名（うち女性4名）、2014年5名（うち女性3名）、2015年4名（うち女性4名）となっています。毎年5名位ずつ採用する計画でいます。

当社の採用試験は4次まであります。トランプを使って手先の器用さ、判断基準、正確さ等を見るテストやIQ・EQテスト、そしてアセスメントを実施します。アセスメントではどれがポイントかを掴む概念化能力と与えられたミッションをやり遂げられるか等、粘り強さを見るワークスタンダードというものを使用しています。面接は4次の最終でのみ実施します。このような試験を行い、成績優秀者から採用したところ、たまたま女性が多くなりました。

採用において工夫している点は、働きやすい環境であることが分かるよう、ナビ媒体やダイレクトメール等に工場内の様子を記載するように心掛けていることです。また、理系学生は大学で学んだことを仕事に活かしたいと考えている人が多いため、入社後のことを具体的に説明会等で話すようにしています。苦勞している点は、文系に比べて理系人口が少なく、大手

メーカーと競争になることです。

### 技能系女性従業員の活躍推進、育成

当社は、技術をすべてデータベース化し、IT化しており、理系出身者でなくても機械を使いこなすことができます。そのため、当社の社員は技術・技能系というよりデータサイエンティストです。また、重いものは機械で運ぶことが可能であり、倉庫等も工夫しているため、女性はさまざまな職種で活躍しています。特に活躍しているのは製造グループ、生産・技術グループでしょうか。

選考にあたって多角的に判断し、自立的で有能な社員を選んでいるため、特別な教育はしていません。自分で仕事を探し、勉強できる人材だけが残っています。また、当社ではチャレンジ意欲を喚起し、製造する過程で壊してもいいから挑戦するように言っています。本人たちが失敗から何か習得して欲しいと考えています。実際、限界がどこかは壊してみないとわかりません。通常は安全を考慮し、失敗を恐れて7～8割でやりがちですが、それでは日本産業が世界で一番を目指すのは難しいです。限界を掴むために、極限までチャレンジさせるようにしており、社員には年収1,000万は稼ぐことを目標に叱咤激励しています。

管理職に対しては、心構えや管理手法を学ぶ管理職研修を月に1回実施しています。この他、全社的な勉強会を、現在年に数回実施しています。基本的に、仕事を通して習得してもらうかたちをとっており、女性技術者育成プログラムは用意していません。また、メンター制度等はありませんが、5年前から新卒採用を始めたため20代の従業員が多く、先輩社員等が適宜応じている関係です。

キャリアに関しては、多能工化を意識しており、スキルマップ（技能習得マップ）に応じて行っています。会社全体で効率よく人事異動していく仕組みをとっているため、新卒入社後は製造や総務など多くの部署を3カ月～2年という期間で経験させることもあります。また、給与体系がユニークで、スキルに応じて毎月昇給する仕組みがあります。能力と実績で評価しますので、男女で給与格差はありません。

結果として、弊社の管理職6名中5名が女性です。管理職女性の中には、入社当時パート社員だった者もいます。当時は小さい子どもがおり、週に数回の勤務でしたが、3年目位にフルタイムの正社員になりました。昨年2人目を妊娠し、現在育児休業中ですが、私の右腕として活躍しています。

### 技能系女性従業員の定着に関する取組

何でも相談ができ、かつ意見を言いやすい環境をつくることに努めています。また、製造業は通常始業時間が早いですが、当社は子どもの保育園への送迎を考慮して9時にしています。設立当時はパート社員の女性が大半を占めていたため、優秀なパート社員に長く働いてもらえるよう、働きやすい環境をつくる努力をしました。その代表的な例がトイレであり、内装など一番お金をかけています。この他、セキュリティ面や室内空調温度、階段の段差を緩やかにする等細部にもこだわっています。また、製造業の暗い、汚いというイメージを払拭し、オフィスを明るく雰囲気としています。配属に関しても、男性ばかりの職場に女性を一人だけいれてしまうと働きにくいこともあるため、考慮しています。こうした女性目線で環境整備していくことで、女性が長く勤められる会社になってきたと思います。

一方で、当社は仕事に関しては厳しく、繁忙期は深夜残業となってしまうこともあります。また、アグレッシブに働く人が多く、ゆったりと働きたい人には向いていないかもしれません。

育児との両立社員に関しては、通常の産休・育児休業制度の利用や子どもの学校行事参加に伴う事前の業務調整等、自ら工夫して勤務してもらっています。将来的には社内託児所をつくりたいと考えています。優秀な女性社員が育児を理由に退職するのは残念であり、会社としても損失です。社内に託児所を設置することで、退職回避の一助になればと思っています。



### 自社の優れた取組

#### ・ちょっとした取組、魅力や工夫

女性の活躍推進に関するものではありませんが、所沢事業所には看板を付けていません。当社はお客様の開発案件等を担当していることもあり、銀行の計算センターのような位置づけです。そのため、本当に必要な人に来ていただきたいと考えています。ホームページ上には会社の外観を掲載しており、顧客はタクシーで来社される人が多いため、看板がなくても困りません。

この他、「ファーストインプレッション」を大事にする工夫をしています。お客様が社内に入ると、社員は事業所内では席を立て挨拶、工場内では立ち止まって挨拶を心掛けており、第一印象を良いものにする意図があります。さらに、工場内が清潔に明るく保たれるように毎朝分担して掃除をしています。「よいモノはよい環境から」を実現できるよう努めています。

#### ・他社に誇れる取組

長期休暇前は会社全体でイベントを実施しています。ゴールデンウィーク前には自社で設計・製作したBBQセットを利用し、所沢事業所でBBQを行います。また冬季休業前には築地まで出向いてふぐを食べる等、働くときはしっかり働き、楽しむ時は楽しむというメリハリのある環境にしています。イベントは、社員に達成感を与えるとともに、一体感を持たせるために実施しています。

#### 今後業界で女性がもっと採用され、活躍していくために必要なこと

男女に関わらず、同じチャンスを与えることが必要だと考えます。特に女性の場合は出産・育児等で休職を余儀なくされることがあり、男性よりキャリアアップのチャンスが少なくなることが多いです。そのため、復帰してからもキャリアアップできるような社内制度などが必要であると思います。

#### 業界への就職を検討している女性へのメッセージ

何事にも積極的に興味を持ち、失敗を恐れずに新しいことにたくさん挑戦し、物事には様々な見方があることを学んでもらいたいです。与えられた課題をこなすだけでなく、自ら課題を見つけて目標を設定し、強い意志と忍耐で、最後まで遂行する力を養うことが、社会に出てからの強みになると思います。

## 従業員の声

入社1年目 丸山さん

担当している業務：製造グループでレーザー加工を担当

### 入社したきっかけ

私は美術大学出身ですが、父が同じような仕事をしていたため、元々ものづくりに興味がありました。就職活動にあたって、就職サイトで当社を知り、見学に来ましたが、女性が多くて明るいのが印象的でした。これまでの製造業の印象とは180度違ったことから、この環境で働きたいと思いました。

### 現在の仕事内容

最初は検査（品質管理）の仕事でしたが、2カ月前からレーザー加工の仕事をしています。実際ものに触れることができるのは、好きな人にとっては面白い環境です。レーザー加工はものに直接触れるわけではなく、機械を動かして加工する仕事ですが、何かを生み出す仕事は楽しいです。また当社の製品の品質についてお客様から褒められることもあり、そういう高品質のものづくりに関われることにやりがいを感じます。

仕事をする上での苦労は、異動して2カ月のため、覚えることが多いことです。手取り足取り教えてくれる環境ではないことから、自分で調べて経験して覚えます。当社は失敗から学ぶという方針であり、失敗も含めて勉強させていただいています。早く失敗せずに全ての加工ができる一人前になりたいです。

### 働く環境

社員の方たちは皆、わからないことがあるとどんなに忙しくても嫌な顔をせずに教えてくれる、とても良い方ばかりです。仕事と育児を両立している社員の方も、子どもの行事の際は周囲と調整して有休を取得する等、うまく両立

しているように見えます。そういう面で女性が働きやすい環境だと思います。そのため、将来的にもし自分に子どもができた場合も、この会社でなら両立も可能だと感じています。

改善点があるとすれば、まずは自分のスキルを上げることです。レーザーは全ての工程の中で一番最初の工程で、遅れてしまうと後の工程がどんどん遅れてしまいます。しかし、自分のスキルを上げることにより全体の工程が滞りなく計画通りに進むようにできると思っています。



### 教育・研修と今後取り組みたいこと

入社1カ月は研修期間でしたので、基本的な社会人としてのマナーや会社について学びました。その後、OJTで製造、管理、営業の部署を回り、半年後に心構えについて等のフォロー研修を受けました。

設備は新しいものが多く、日本には珍しいものもあり、十分過ぎるくらいですが、使いこなせているかという自信がありません。文系理系関係なく機械を扱うことができることが当社の強みであり、いろいろな仕事を経験してもらおうという方針です。結果として理系出身者ではない技術社員も多く、そういう社員が理解を深められるような時間やものがあれば良いと

思います。

今やっている業務で精一杯で、今後取り組みたいことはまだよく分かりませんが、社長からは今後 CAD や CAM もできるようになって欲しいと言われていました。

### これまでの成功・失敗体験

成功体験というほどではないですが、製造工程内の不良に気づき、次工程へ進む前に食い止めたことがあります。ここで食い止めなければ、出来上がった製品が全て不良になってしまう可能性があります。また、より良い製品を効率的に製作するために、常に最適な加工条件を探しています。最適条件に辿り着くまでに時間がかかることもありますが、発見できた時は達成感を感じます。

逆に失敗体験としては、検査業務を行っていた時には自分が不良を外部流出させないよう防ぐ立場でしたが、製造では不良を出してしまう立場になったことです。不良を出してしまった時は検査担当者に止めてもらったため、最悪の事態は避けられました。

### 今後の女性活躍

#### ・今後この会社で女性が活躍していくために必要なこと

私には、何か問題が起こっても動じず、仕事ができるロールモデルであり憧れの上司（女性）がいます。現在 2 人目を出産して育児休業中ですが、彼女のように、仕事と育児を両立する社員が増えてくると、もっと女性が働きやすくなると感じます。

#### ・今後社会で女性が活躍していくために必要なこと

美術大学出身ということもあり、大学時代の友人は広告会社勤務等が多く、長時間労働です。両立支援策がもっと社会全体に広がってけば良いと思います。

### 会社・業界の良いところ・魅力

外には見えない部品をつくることが多いですが、技術力や品質等からは是非当社に頼みたいというお客様も多くいらっしゃいます。ものづくりを通し、誰かのためになっていることはやりがいです。

また、当社の仕事は一人でやるものではなくグループワークです。みんなで一つのものを作り上げる楽しさがこの業界にはあると思います。

